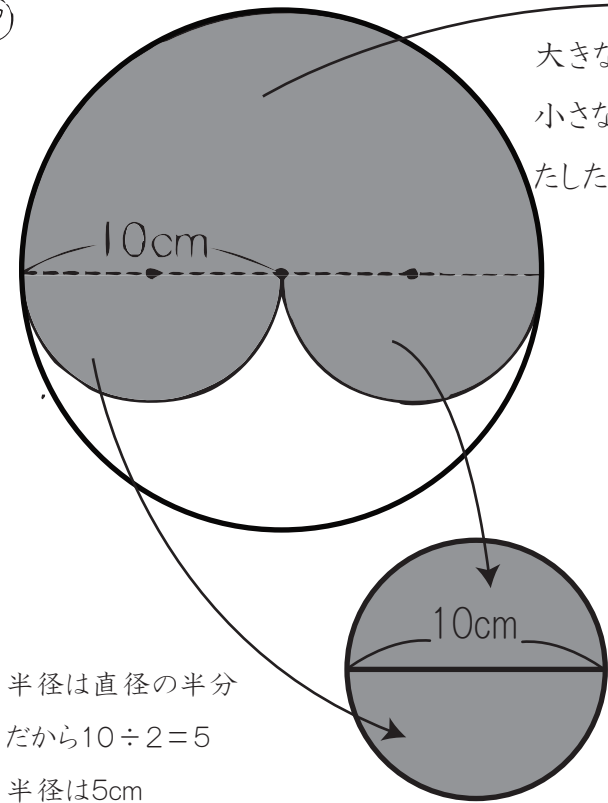


円の面積の公式を使って次の色をつけた図形の面積を工夫して求めましょう。

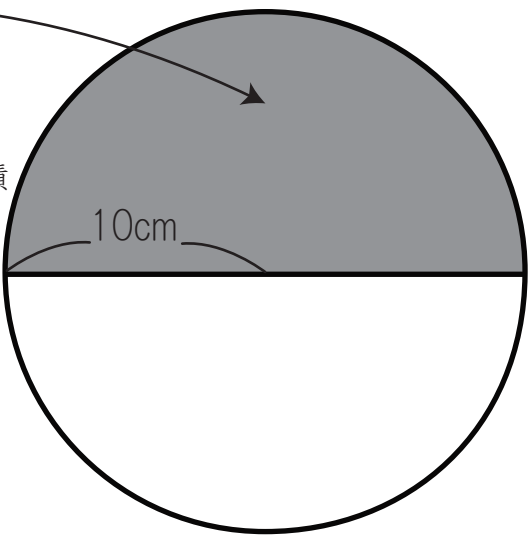
6年 名前

ア



大きな円の半分と
小さな円の面積を
たしたのと同じ面積

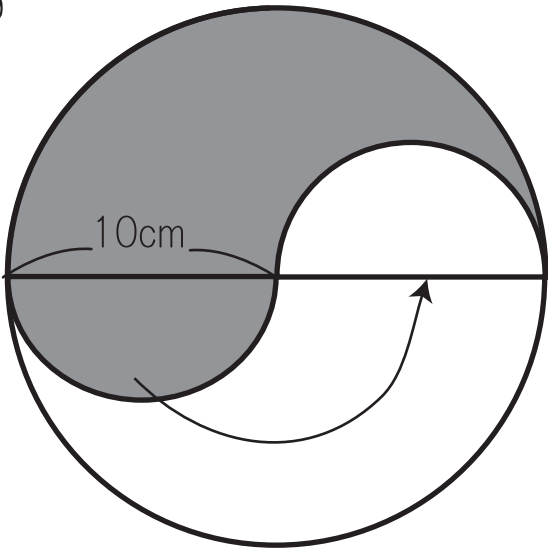
半径は直径の半分
だから $10 \div 2 = 5$
半径は5cm



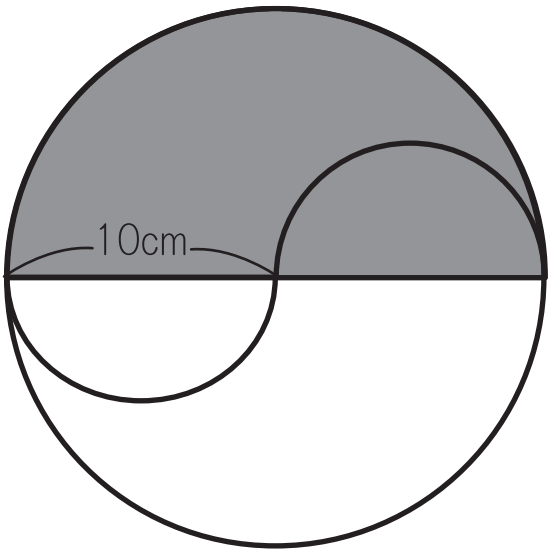
半径は10cmなので
式は円の面積の公式にあてはめて
 $(\quad) \times (\quad) \times 3.14 \div 2 = (\quad)$ A
半径 半径
半円の面積を出すので $\div 2$

式は円の面積の公式にあてはめて
 $(\quad) \times (\quad) \times 3.14 = (\quad)$ B
半径 半径
(A) + (B) = ()

イ



Aの小さな半円を
移動させると大きな
円の半分の面積と
同じになる



半径は10cmなので
式は円の面積の公式にあてはめて
 $(\quad) \times (\quad) \times 3.14 \div 2 = (\quad)$
半径 半径
半円の面積を出すので $\div 2$